



GALA CONCERT

第1部

エルガー：「威風堂々」第1番 op.39-1
 サン=サーンス：序奏とロンド・カプリチオーソ op.28 南 紫音 (Vn.)
 フォーレ：エレジー op.24 伊藤悠貴 (Vc.)
 モーツァルト：ピアノ協奏曲 第20番 ニ短調 K.466
 ～第3楽章 田部京子 (Pf.)
 ラヴェル：ボレロ

第2部「輝く未来に向かって」

今井光也=古岡裕而：
 東京オリンピック・ファンファーレ=オリンピック・マーチ
 ビゼー：歌劇「カルメン」～ハバネラ「恋は野の鳥」 但馬由香 (Mez.)
 ロッシーニ：歌劇「セヴィリヤの理髪師」
 ～「陰口はそよ風のように」 伊藤貴之 (Bas.)
 ヴェルディ：歌劇「アイダ」～「勝ちて帰れ」 砂川涼子 (Sop.)
 ヴェルディ：歌劇「アイダ」～凱旋行進曲 合唱 (Chor.)
 プッチーニ：歌劇「トゥーランドット」～「誰も寝てはならぬ」 福井 敬 (Ten.)
 ベートーヴェン：交響曲 第9番 ニ短調 op.125「合唱付」～第4楽章

[指揮] 広上淳一

[管弦楽] スーパー・クラシック・オーケストラ [コンサートマスター] 藤原浜雄

[合唱] 藤原歌劇団合唱部/二期会合唱団

[司会] 松本志のぶ

華麗なる ガラ・コンサート

クラシック音楽が世界をつなぐ
輝く未来に向けて

2021 **9.14** (火) 18:30 開演 (17:45 開場)
 全席指定 S席 6,500円 A席 5,000円 B席 3,500円 (税込)

愛知県芸術劇場コンサートホール

名古屋市中区東横一丁目13番2号

〈ご予約・お問合せ〉クラシック名古屋 052-678-5310

プレイガイド ■アイチケット 0570-00-5310 <https://clanago.com/i-ticket> ■チケットぴあ 0570-02-9999 <https://t.pia.jp/> [Pコード：199-785]
 ■イープラス <https://eplus.jp/> ■ローンチケット <https://l-tike.com/> [Lコード：41615]
 ■名鉄ホールチケットセンター 052-561-7755 ■芸文プレイガイド 052-972-0430

主催：一般社団法人日本クラシック音楽事業協会

※未就学児のご入場は御遠慮いただいております。*やむを得ない事情により、出演者、曲目、曲順が変更になる場合がございます。予めご了承ください。
 ※平熱と比べて高い熱が確認された際には入場をお断りさせていただきます。*マスクを着用されていない方はご入場いただけません。*出演者との面会及び
 受付での花束・プレゼント等のお預かりはできません。*その他、感染予防対策等の詳細は、<https://classic-caravan2021.com/> をご覧ください。



文化庁 大規模かつ質の高い文化芸術活動を
核としたアートキャラバン事業



CLASSIC

クラシック音楽が世界をつなぐ
～輝く未来に向けて～

華麗なるガラ・コンサート

「クラシック音楽が世界をつなぐ」は、困難な状況におかれたクラシック音楽界を活性化させるために、一般社団法人日本クラシック音楽事業協会が企画した全国規模の公演プロジェクト。文化庁の「大規模かつ質の高い文化芸術活動を核としたアートキャラバン事業」の一環で、全国13か所19公演が今年9月～12月に行われ、トップ・アーティストから最近のコンクール優勝・上位入賞者まで、多彩なアーティストがこのプロジェクトに登場します。

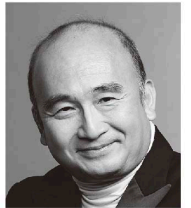
プログラムは、華やかなピアノ協奏曲のフィナーレやラヴェル《ボレロ》、オペラのアリアなど古今東西のクラシック音楽の名曲に続き、ベートーヴェンの「第九」第4楽章で普遍的な人間愛を高らかに謳歌します。精鋭を集めた特別編成のオーケストラと合唱、そして人気・実力を兼ね備えたソリスト陣が多数出演する、このプロジェクトでしか味わうことのできない、絢爛豪華なガラ・コンサートです。

コンサートホールで、心ゆくまで音楽をお楽しみください。

文 道下京子

[指揮] 広上淳一 Junichi Hirokami

コンドラシン国際青年指揮者コンクール優勝。以来、コンサートヘボウ管、ライブツィヒ・ゲヴァントハウス管、イスラエル・フィル、ロンドン響、ウィーン響などへの客演を展開。これまでノールショピング響、リンブルク響、ロイヤル・リヴァプール・フィル、コロンバス響のポストを歴任。京都市交響楽団常任指揮者兼芸術顧問。京都コンサートホール館長。東京音楽大学指揮科教授。



(C) Masaaki Tomitori

[ヴァイオリン] 南紫音 Shion Minami

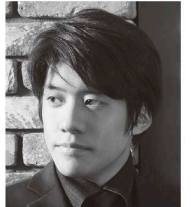
2005年ロン＝ティボー国際音楽コンクールにおいて第2位を受賞。15年には難関で知られるハノーファー国際ヴァイオリンコンクールで第2位を受賞。これまでに国内主要オーケストラをはじめフランス国立管、リール国立管、サンカルロ歌劇場管と共演。スペイン・ビルバオ交響楽団との日本ツアーも好評を博した。CDはユニバーサルからリリース。現在、ドイツのハノーファー在住。



(C) Kei Uesugi

[チェロ] 伊藤悠貴 Yuki Ito

15歳で渡英。王立音楽大学在学中にブラームス国際コンクール、ウインザー祝祭国際弦楽コンクール優勝。第17回齋藤秀雄メモリアル基金賞受賞。2011年、名門・フィルハーモニア管弦楽団との共演でデビュー。ラフマニノフ作品、イギリス音楽をライフワークとする。これまでに国内外の主要オーケストラや、多くの著名演奏家・指揮者と共演を重ね、ウィグモア・ホールなど欧州各地の主要ホールに出演。



(C) Hideki Shiozawa

[ピアノ] 田部京子 Kyoko Tabe

17歳で日本音楽コンクール優勝。ベルリン芸術大学に学び、ミュンヘン国際音楽コンクールなど受賞多数。バイエルン放送響、バンベルク響、モスクワ・フィル等との共演。リサイタルではシリーズ「シューベルト・プラス」が好評を博している。CDは35枚をリリース。第一線で演奏活動を続ける傍ら、桐朋学園大学院大学教授を務める。日本を代表する実力派ピアニストの一人としてますます人気を集めている。



(C) Akira Muto

[ソプラノ] 砂川涼子 Ryoko Sunakawa

可憐な舞台姿と聴くものの心を震わせる歌声で高い人気を誇るソプラノ歌手。日伊声楽コンクール優勝、日本音楽コンクール第1位等、数々の受賞歴を誇る。武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。その後イタリアでも研鑽を積む。2000年新国立劇場「オルフェオとエウリディーチェ」で本格的オペラデビューを果たす。その実力に裏打ちされた歌唱は常に高い評価を得ている。藤原歌劇団団員。沖縄県宮古島出身。



(C) Yoshinobu Fukaya

[メゾ・ソプラノ] 但馬由香 Yuka Tajima

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修了。第34回イタリア声楽コンクール、第50回日伊声楽コンクール入選。第31回飯塚新人音楽コンクール第1位。2006年藤原歌劇団デビュー以降、「ノルマ」クロティルデ、「ラ・チェネレントラ」アンジェリーナ、「蝶々夫人」スズキなどで好評を博す。その他、新国立劇場をはじめ多数公演で活躍している注目のメゾ・ソプラノ。藤原歌劇団団員。大分県出身。



(C) Yoshinobu Fukaya

[テノール] 福井 敬 Kei Fukui

国立音楽大学大学院、文化庁オペラ研修所修了。小澤征爾指揮水戸室内管弦楽団第100回記念定期演奏会のほか、Z.メータ指揮ウィーン・フィルと共演するなど国際的評価も高い。21年二期会コンチェルトタンテ「サムソンとデリラ」、びわ湖ホール「ローエングリン」タイトルロールで出演。第65回芸術選奨文部科学大臣賞など多数受賞。輝かしい声と卓越した表現力で日本を代表するテノールとして活躍。二期会会員。



[バス] 伊藤貴之 Takayuki Ito

名古屋芸術大学卒業、同大学大学院修了。第48回日伊声楽コンクール、第6回ジャンニーノ・ゼッカ国際声楽コンクール第2位。藤原歌劇団には、「ラ・ボエーム」コッリネ、「ランスへの旅」シドニー卿、「ノルマ」オロヴェージュなどバスの主要な役で出演。他、新国立劇場などの公演で好評を博している。平成24年度愛知県芸術文化選奨文化新人賞、平成28年度とよしん育英財団教育文化奨励賞受賞。藤原歌劇団団員。愛知県出身。



[司会] 松本志のぶ Shinobu Matsumoto

浜松市出身。上智大学外国語学部卒業後、92年日本テレビ入社。「24時間テレビ」総合司会、「行列のできる法律相談所」レギュラーMC等、報道・情報・ニュース・バラエティ各種番組で活躍。09年よりフリーアナウンサーとして、TBS「教科書にのせたい!」レギュラーMC等も務める。「報知映画賞」選考委員やクラシックコンサートの司会、子どものための読み聞かせコンサートの朗読等、活動の場を広げている。



[合唱] 藤原歌劇団合唱部／二期会合唱団

[管弦楽] スーパー・クラシック・オーケストラ [コンサートマスター] 藤原浜雄 Hamao Fujiwara